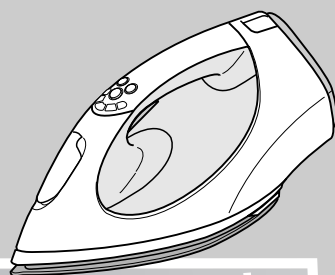
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝スチームアイロン（家庭用）

取扱説明書

形 名
TA-GX110

もくじ

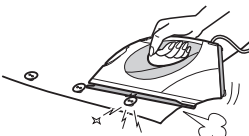
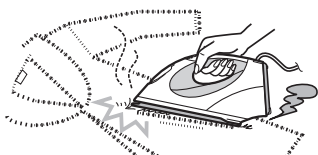
日本国内専用
Use only In Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝スチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことが想定されること」を示します。

⚠注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害[*2]を負うことが想定されるか、または物的損害[*3]の発生が想定されること」を示します。

＊１：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。
すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

交流100Vのコンセントを単独で使う

電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

ほこりを取る

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

プラグを持って

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがをすることがあります。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

無理な扱い禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

（警告つづき）

禁 止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

⚠注意

プラグを抜く

アイロン通電中はアイロンから離れない　また、使用時以外（給排水時など）は、電源プラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・発火の原因になります。

ドライにする

湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。

安定したところに立てる

アイロンは安定したところに立てる

毛足の長い敷物や不安定なところに置くと転倒して敷物の損傷やけが、やけどの原因になります。

禁 止

アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面先端は細くとがっていますので、床面が傷ついたり、けが・やけど・水もれの原因になります。

接触禁止

熱いスチームやショットを手やひざにかけない　また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない

やけどの原因になります。
アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。

禁 止

絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない

布地を傷める原因になります。

接触禁止

高温部（かけ面・カバーなど）に触れない

やけどの原因になります。

禁 止

アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使用しない

火災や故障の原因になります。

禁 止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

禁 止

ご使用中、アイロンを置いているときは、ショットボタンを押さない

やけどの原因になります。

禁 止

ショットボタンを連続して操作しない

湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

禁 止

アイロン内部にピンや針金などを入れない　また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない

アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。

お願い

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライアイロン」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。（13ページ参照）
かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

脱水直後の衣類はアイロンかけをしないでください

蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください

傷つきの原因になります。

アプリケや接着芯などを接着するときは必ず「あて布」をしてください

温度目盛を「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使用しないでください

故障の原因になります。

上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください

故障や衣類を汚す原因になります。

アイロンに水をかけないでください

故障の原因になります。

アイロンを立てるときは、熱に強いマットなどを敷いてください

傷がつく原因になります。

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをしてください

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミヤなどは特に気をつけてください。

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけてください。

衣類を傷める原因になります。

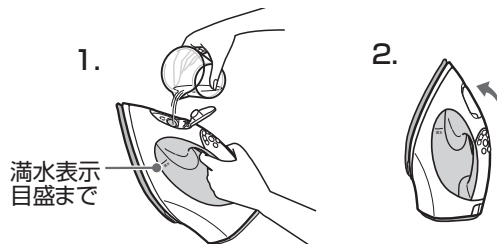
業務用として使用しないでください

過負荷による故障の原因になります。

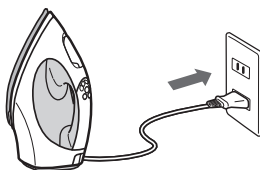
お使いになる前に

1 注水（再注水）

ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。

1. 水量カップで、満水表示目盛まで上水道の水を入れます。**（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）**
2. 注水口ふたを閉じます。

お願い
- 持ち運ぶときは、注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。

2 電源を入れる

電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

お願い
- かけ面に汚れが付着していると衣類を汚します。使用前にかけ面をふいてください。（13ページ参照）

温度設定は繊維に合わせて

温度目盛	低	中	高
POWER スチーム	○	○	○
HIGH-POWER スチーム	○	○	○
スチーマーショット	×	×	○
ドライ	○	○	○
絵表示	低	中	高
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン（長繊維） キュプラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン（短繊維） ポリノジック 毛 （スチーマーショットのみ）
かけ面の温度	約120℃	約160℃	約200℃
使えるまでの時間	約1分20秒	約1分50秒	約2分30秒

絵表示の見かた

絵表示	意味
中	指定された温度であて布をする意味です。
中 裏から	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
（×印）	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

各部のなまえとはたらき

楽がけライン

細かい部分（ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タックなど）もきっちりと仕上げられます。

注水口

注水口

注水口ふた

本　体

かけ面（ニッケルボロンコート）

スチーム噴出穴（101コ）

注水口ふた

カバー

満水表示目盛

タンク

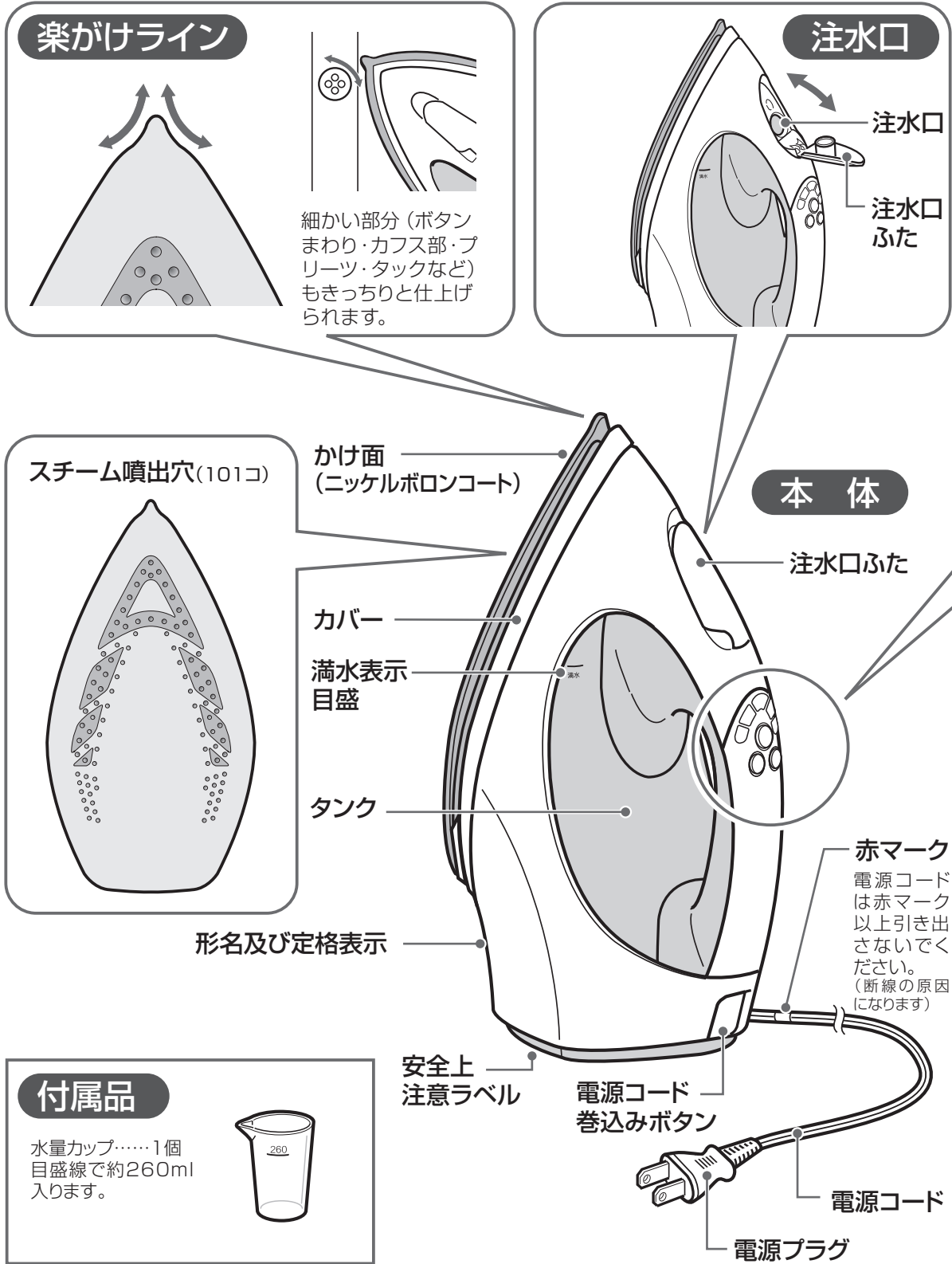
赤マーク
電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。（断線の原因になります）

形名及び定格表示

安全上注意ラベル

電源コード巻込みボタン

電源コード

電源プラグ

付属品

水量カップ……1個
目盛線で約260ml入ります。

操作部

温度表示ランプ（赤色）
適温になると温度目盛が点滅から点灯に変わります。

アイロンを放置した場合
「低」→「中」→「高」と順番に点滅して電源の切り忘れをお知らせします。

ショットボタン
ボタンを押すとスチーマーショットが出ます。
（必ず「高」目盛設定でご使用ください）

スチームランプ（緑色）
POWER…通常のシワ、デリケートな衣類に
HIGH-POWER…がんこなシワ、厚手の衣類に

温度設定/切ボタン
押すたびに「低」→「中」→「高」→「切」（消灯）と温度表示ランプが移動し、設定が変わります。設定したい温度目盛にランプを合わせてください。
温度表示ランプが消灯しているときは「切」設定です。
※5秒以上押し続けると「切」になります。

スチーム/ドライ切換ボタン
押すたびに「POWER」→「HIGH-POWER」→「ドライ」（消灯）とスチームランプが移動しスチーム量が変わります。
スチームランプが消灯しているときは「ドライ」設定です。
※3秒以上押し続けると「切」になります。

便利な機能

電源切り忘れ防止機能（オートパワーオフ）

アイロンを放置した場合、自動的に電源を「切」（温度表示ランプは消灯）にします。

水平の状態で放置したとき
・約1分後、自動的に電源を「切」にします。

立てた状態で放置したとき
・約10分後、自動的に電源を「切」にします。

再度通電したいとき
温度設定／切ボタンを押して布地に合わせて温度目盛を設定してください。

ほっとけ乾燥

使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。
※タンク内の水は乾燥しません。

ニッケルボロンコートの特長

すべりがよく、耐久性、熱持続性に優れています。

知っておいていただきたいこと

- **スチーマーショット噴出時に白い粉が出ることがありますが、異常ではありません。**
  これはスチーマーショット噴出時の力により、蒸気室のクリーニングを行ったためです。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- アイロンを振ったときに「カタカタ音」がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
- 使用中に「カチッ・カチッ」と音がすることがありますが、自動温度調節器が作動している音で異常ではありません。
- タンク内部に水滴がついていることがありますが、これはタンクに水を入れて検査したためで異常ではありません。

上手な使いかた

アイロンかけの基本動作

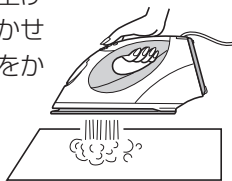
すべらす

もどりジワを防ぐため一方向に軽くかけます。

押さえる

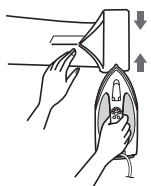
ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。

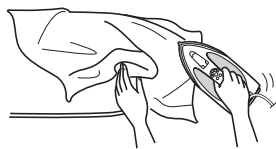
浮かせる

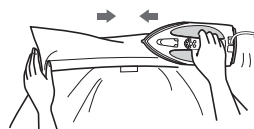
ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。

● アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。

ワイシャツのワンポイント

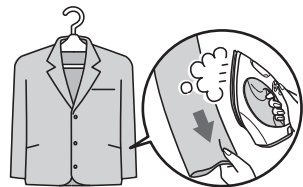
■カフス

裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。

■肩・ヨーク

アイロン台の先端を使ってかけます。

■え り

ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。

ジャケットのワンポイント

■衣類をハンガーにかけたまま

片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、スチーマーショットをかけます。

ポイント 立てて 11ページ参照

■いやなにおいを取るために

衣類全体にスチーマーショットをかけます。

セーターのワンポイント

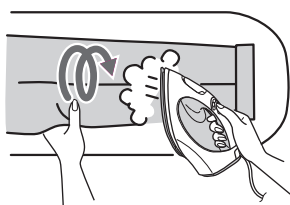
■全体の仕上げ

アイロンを浮かせて全体にスチーマーショットをかけます。

ポイント 横にして 11ページ参照

ズボンのワンポイント

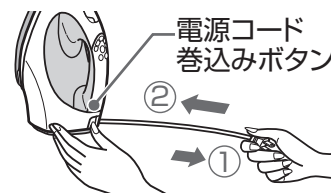
■たるんだ部分や伸びた部分など

らせん状にスチーマーショットをかけます。

ワンポイントアドバイス

お願い

● ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。傷つきの原因になります。

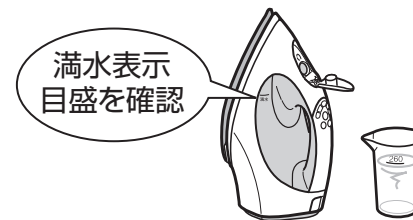
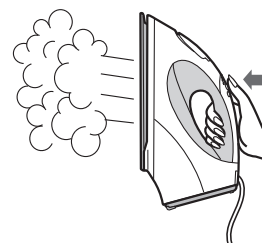
電源コードが巻き取りにくいときは

1. 矢印の方向に電源コードを引く。
2. **電源コード巻込みボタンを押し、ゆっくりと電源コードを戻す。**

お願い

● **電源コードがねじれているときは、電源コードを赤マークまで引き出し、ねじれを直してから行ってください。**

● 電源プラグがあたってけがの原因になりますので、図のように電源プラグを持って巻き込んでください。

スチームが出にくいときは

1. タンクの水量を確認します。
※タンクの水が少ないときは満水表示目盛まで再注水してください。

2. アイロンを立てて ショットボタンを 10 秒以上押してください。この操作を 2 ～ 3 回くり返してください。

のりをご使用になるときは

スプレーのり 「ドライアイロン」で仕上げます。

● 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」をくり返します。

● こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。

洗濯のり のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。

● シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

すべりが悪くなったときは（13 ページ参照）

● かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。

● かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、**低温のものから高温のものへ**かけます。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライアイロン」をかけるときれいに仕上がります。

かけ面に衣類がからみつくときには

静電気が発生していますので、**衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。**

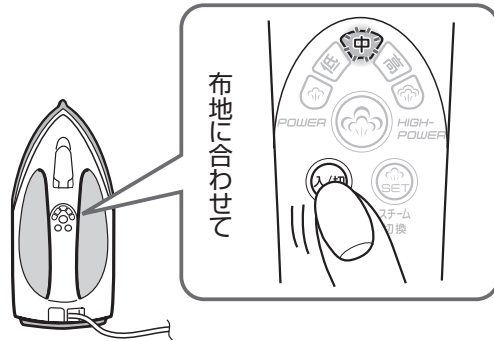
洗剤はよくすすぎましょう

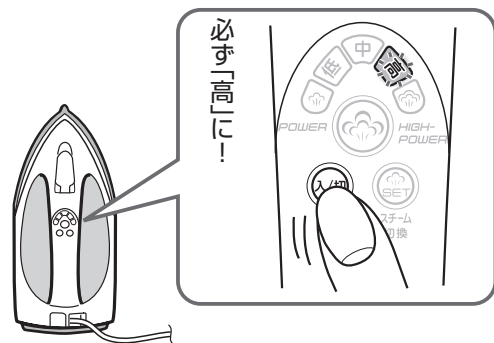
洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

スチームアイロンとして使うとき

1 温度設定

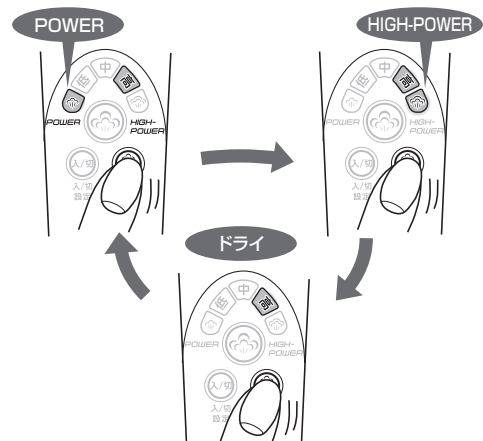
スチーム（POWER,HIGH-POWER）

● 温度設定／切ボタンを押して布地に合わせ温度目盛を設定します。

スチーマーショット

● 温度設定／切ボタンを押して「高」目盛に設定します。
※温度設定「低」または「中」では、ショットが出ません。

2 使用開始

温度表示ランプが 点滅 から 点灯 に変わってから使用する。

※設定温度になると**点灯**します。

スチーム／ドライ切換ボタンを押して、「POWER」または「HIGH-POWER」に設定します。
スチームランプが点灯します。

※使いはじめやタンクの水がなくなると「カタカタ音」がしますが、電磁ポンプの動作音で異常ではありません。

お願い

● 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。
● 温度設定を高温から低温に変えた場合、かけ面が冷めにくいため、適温になるまで時間がかかります。温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使用してください。
● スチームが出にくいときは、アイロンを立てて ショットボタンを 10 秒以上押してください。この操作を２～３回くり返してください。

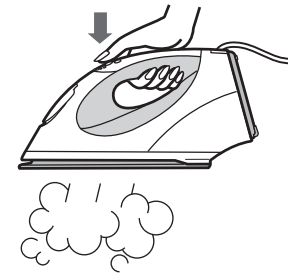
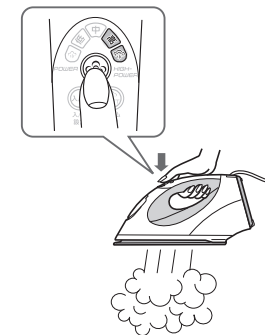
お知らせ

● 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
● このスチームアイロンは、本体内部の電磁ポンプを制御して、スチーム量を各目盛に応じて変化させております。使用中、かけ面の温度が下がるとスチームが出なくなりますが、万一の湯滴の噴出を防ぐためで、異常ではありません。

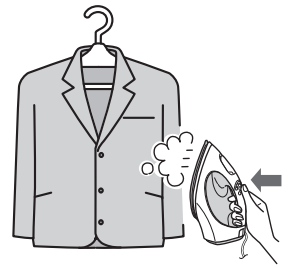
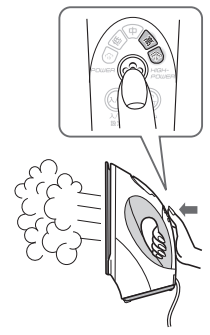
スチーマーショットの使いかた

● **温度設定／切ボタンを押して「高」目盛に設定します。温度設定「低」または「中」では、ショットが出ません。**
● ショットを使用するとき、スチームランプは、「POWER」・「HIGH-POWER」・「ドライ」（消灯）のどの状態でもご使用できます。
※綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。
繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

横にして

強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

● アイロンを**水平にしてから、** ショットボタンを押します。
ショットボタンを押し続けている間、ショット噴射し、離すと止まります。
１０秒以上押し続けると自動的に止まります。
※連続して操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。

立てて

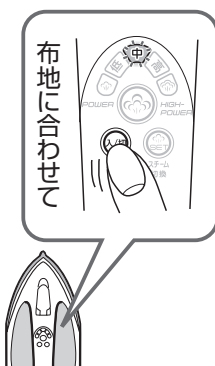
アイロンを立てた状態でショットが使えます。
スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

衣類に近づけ表面をなでるように使用すると効果的です。

● アイロンを**立ててから、** ショットボタンを押します。
ショットボタンを押し続けている間、ショット噴射し、離すと止まります。
１０秒以上押し続けると自動的に止まります。
※連続して操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。

お願い

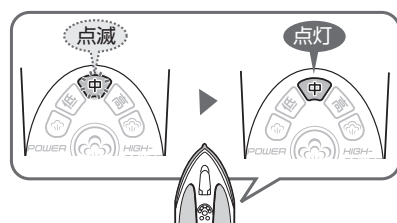
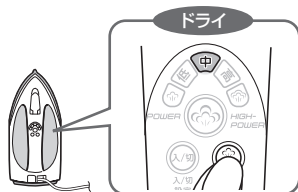
● ショット使用中、ショットの勢いが弱くなったときや湯滴が出始めたときは、アイロンを安定したところに立てて置き、温度表示ランプが点滅した場合は、点灯に変わってから使用してください。
● ショットが出にくいときは、アイロンを立てて ショットボタンを 10 秒以上押してください。この操作を２～３回くり返してください。
● タンク内の水が少なくなりショットが出にくいときは、満水表示目盛まで再注水してください。
● 使い始めにショットが出ないときは、 ショットボタンを数回空打ちしてください。
● アイロンを傾けたり逆さにしないでください。水もれすることがあります。

ドライアイロンとして使うとき

1 温度設定

温度設定／切ボタンを押して布地に合わせて温度目盛を設定する。

2 使用開始

温度表示ランプが 点滅 から 点灯 に変わってから使用する。

※設定温度になると **点灯** します。

スチーム／ドライ切換ボタンを押して、「ドライ」に設定します。
スチームランプが消灯します。

お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。
- 温度設定を高温から低温に変えた場合、かけ面が冷めにくいため、適温になるまで時間がかかります。温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使用してください。

お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

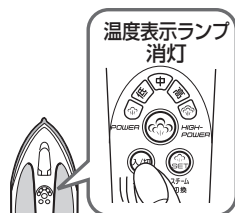
収納するとき

⚠警告

プラグを持って

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う
電源プラグがあたってけがをすることがあります。

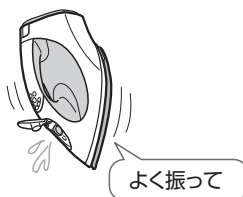
1 電源を切る

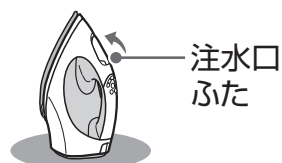
温度設定／切ボタンを押して「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 電源コードを巻き込む

電源コード巻込みボタンを押し、電源コードを確実に巻き込みます。

3 排水

タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため、水を捨ててください。

注水口ふたを開け、水を捨てます。

4 収納

注水口ふたを閉じ、アイロンが十分に冷えてから、安全な場所に立てて保管してください。

お手入れのしかた

お願い

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

アイロンの汚れ

- やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。

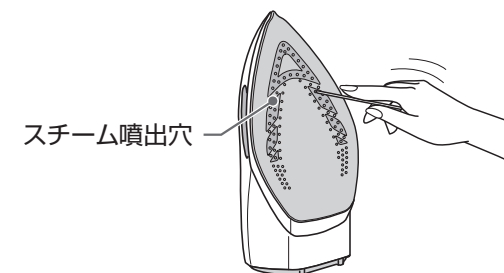
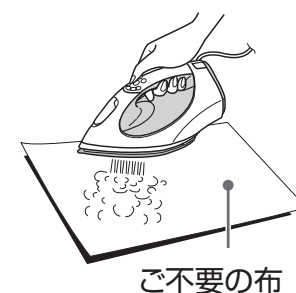
かけ面の汚れ

- スプレーのりを使った後や水あかなどの汚れが付着したときは、**かけ面が十分に冷めてから、**目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）やクレンザーを湿らせた布につけてふいてください。

お願い

- シンナー·たわしなどは使用しないでください。

スチーム噴出穴のつまり

- 針やピンなどでごみを取りのぞき、ぬれた布でふいてください。

- ご不要の布地の上で数回ショットを噴出してください。

故障かな？と思ったときは

［修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。］

調べるところ ＼ こんなとき	熱くならない	スチームが出ない／少ない	スチーマーショットが出ない	布地がこげる	電源コードが巻き込めない	電源プラグをコンセントに差し込むと「切」設定以外になる	処置	参照ページ
電源プラグ	○						コンセントに確実に差し込んでください。	5
スチーム／ドライ切換ボタン		○					ボタンを押して「POWER」または「HIGH-POWER」にしてください。	10
ショットボタン			○				10秒以上押し続けると自動的に止まります。再度ボタンを押してください。	11
		○	○				アイロンを立てて、ボタンを10秒以上押してください。この操作を2～3回くり返してください。	9～11
温度設定／切ボタン			○				温度目盛を「高」に設定にしてください。	10
				○			布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。	5
	○						再度、温度目盛の設定をしてください。	10,12
						○	ご使用後、「切」にしてください。「切」にしないで電源プラグを抜き、再び、電源プラグを差し込むとマイコンが記憶している前回の温度目盛の設定になることがあります。	12
温度表示ランプ		○	○	○			点滅しているときは、点灯に変わってから使用してください。	10～12
タンク		○	○				満水表示目盛まで再注水してください。	5
スチーム噴出穴		○	○				お手入れのしかた参照。	13
コードリール					○		赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	9

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

仕様

電源	交流100V　50Hz-60Hz共用
定格消費電力	1200W
種類	スチーム（POWER、HIGH-POWER／スチーマーショット）・ドライ
蒸気発生方式	滴下式
タンク容量	約260ml
アイロンの置きかた	自立形
自動温度調節器	調節範囲 約120℃～約200℃（3段階設定）
温度過昇防止装置	温度過昇防止器
電源切り忘れ防止装置	水平放置約1分・自立放置約10分後に自動的に通電停止
大きさ	高さ 約15.1cm × 幅 約13.0cm × 奥行き 約30.2cm
質量	約1.6kg
電源コード	有効長 約1.9m（コードリール式）
付属品	水量カップ

● 温度目盛の設定を「切」にしても制御回路の消費電力が約3.5Wあります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 **24時間**
携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 **9:00～20:00**
携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- スチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度設定／切ボタンを押して「切」（温度表示ランプは消灯）にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

長年ご使用のスチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

持込修理

東芝スチームアイロン保証書

形名	TA-GX110		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外 市内 番号 呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話 (03) 3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。
   （チ）塗装面（ニッケルボロンコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ 修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

THT-CETT(TO)